

★経営幹部に刺さる戦略提言を行うにはどうすれば良いか！
 知財分析、特許マップの書き方、ビジネスモデル設計…実践事例を詳解！

セミナーNo.304504



IPランドスケープのための 知財情報解析と実践ノウハウ

●日 時: 2023年4月18日(火) 10:00~17:15 ●聴講料: 1名につき 66,000円(消費税込、資料付)
 ●会 場: Zoomを使用したLive配信セミナーです。 [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき60,500円(税込)
 勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

1. IPランドスケープの基礎と勘所

～特許マップから戦略提言に繋げるための
 プーマン分析のすゝめ～

(株)知財ランドスケープ 代表取締役社長/CEO 山内 明氏

【講演趣旨】狭義のIPランドスケープ＝「知財情報解析をフル活用して知財経営に資する戦略提言を図ること」の実践には、客観公平性に富む特許情報を起点としつつ、有用な非特許情報と高度に補充分析し、これを適宜繰り返す「プーマン分析」が不可欠です。本科目では、講師が手掛けた具体的事例を紹介しながら、受講者によるグーグル検索(非特許情報検索)の簡易演習を行い、特許情報で得たチケットを手に非特許情報の世界に旅立ち、その地ならではの貴重な土産情報を持ち帰る「プーマン分析」を体感して頂きます。

- IPランドスケープとは 【10:00～11:30】
 - 知財情報戦略(狭義のIPランドスケープ)のポイント
 - 「特許情報/非特許情報」の両視点(プーマン分析)
 - 「仮説/検証」の積上: ストーリーを描き/裏付ける
 - 「将来予測」: 戦略提言の要
- 課題解決アプローチ
- ロジスティクス分野DXのプーマン分析/簡易演習
 - AMAZONによるDX(2017年版)
 - AMAZONによるDX(2022年版)
- チャイノベーションを炙り出すプーマン分析/簡易演習
 - 中国における産官学連携の醸成(2018年版)
 - 中国におけるEV分野のイノベーションの加速(2023年版)

2. IPランドスケープ実践のための知財分析

～特許マップの読み書き～

AIPE認定 シニア知的財産アナリスト(特許)/弁理士 佐藤 貢司氏

【講演趣旨】IPランドスケープ実践において知財情報解析は欠かせない重要な要素です。実践にあたっては様々なツールや特許マップを上手に活用し戦略提案へとつなげるスキルが求められます。特許マップというと、ツールの操作習得といった「書く」ことに注目されがちです。データ整理としてツールをきちんと使えることは大事なことです。実践ではツールに頼ってマップを作るのではなく、知りたいことを的確に「書く」ことが求められます。また、その先にある仮説設定・提案策定へとつなげるためには、特許マップから何が起きているのかを「読む」力も必要なスキルとなってきます。本講座では、統計的データや質的データを用いた事例を通して、特許マップを「読む・書く」力について紹介します。

- IPランドスケープをうまく進めるためには 【12:15～13:45】
- 「見る」と「取る」の2つの分析
- 統計的データの事例

4. 質的データの事例

5. 指標的データの事例

3. IPランドスケープ実践の為のIPデザイン

～ビジネスモデルを知的財産の視点でデザイン・分析～

AIPE認定 知的財産アナリスト(特許) 川邊 光則氏

【講演趣旨】2021年6月にコーポレートガバナンス・コードが改訂され、事業において知財・無形資産を活かした価値創造ストーリーを構築・説明することが求められています。本講座では、ビジネスモデルを知的財産の視点から設計(IPデザイン)するフレームワークとして「VIPMAP」を紹介します。VIPMAPは利害関係者間の価値交換に基づき、知的財産の効力を効果的に発揮させるビジネスモデルを設計・分析するための思考ツールです。VIPMAPの活用事例として、特許公報を起点としたビジネスモデル検討、新興ビジネスの分析、そして経営戦略・構想をストーリー化できる経営デザインシートと組み合わせたビジネスモデル分析について紹介します。

- IPデザインについて 【14:00～15:30】
 - ビジネスモデルを知財で強化する為に
- IPデザインのための思考ツール「VIPMAP」
- VIPMAP活用例1「特許公報を起点としたビジネスモデル検討」
- VIPMAP活用例2「新興ビジネスのモデル分析」
- VIPMAP活用例3「経営デザインシートとのコラボ」

4. 企業内IPランドスケープ活動の進め方

～マネジメントに関する考察～

AIPE認定 知的財産アナリスト(特許)/中小企業診断士 梶間 幹弘氏

【講演趣旨】IPランドスケープをはじめ、知的財産への注目が近年集まっています。一方「知的財産部門のプレゼンスが低い」という声も多く、その乖離もいまだ大きい。そのような中で他社の成功事例等に触れ、当社はどうしたら…と悩まれる方も多く感じています。そこで、本講演では簡単な活動事例とIPL活動をマネジメントする上での基本的な考え方等についてご紹介いたします。

- IPL実践事例 【15:45～17:15】
 - 研究開発部門向けのIPL活動の例
 - 今、外部で起きていること
 - 考察
 - IPLの私的解釈
 - 3つの顧客(経営、事業、企画)
 - 組織における展開論、ステップ
 - 成果をどうとらえるか
 - 継続化するために

●申込方法

- 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
- お申し込み後はキャンセルできません。受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

講師紹介割引申込書

「IPランドスケープ」セミナー No.304504 4/18

- 講師からの紹介として、聴講料を2割引させていただきます。
- 2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- 申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-5080)にてお申込みください。
- 当社(技術情報協会)への直接のお申込みに限り、割引を適用いたします。

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 【 郵送(宅配便)・FAX・e-mail 】			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため		・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため	
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



申込専用FAX 03-5436-5080

- 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
- 定員になり次第、申込みは締切となります。